

一般国道422号 明豆^{みょうず}拡幅（補助事業）

事業費0.7億円（歳出）

1. 事業箇所

三重県多気郡大台町明豆

2. 事業概要

一般国道422号は、滋賀県大津市^{しが おおつ}を起点とし、三重県北牟婁郡紀北町^{みえ きたむろ きほくちよう}に至る幹線道路である。

明豆拡幅は、一般国道422号大台町^{おおだいちょう}地内の現道幅員狭小区間を拡幅することにより、安全で円滑な交通の確保、第2次緊急輸送道路の機能の確保及び市町村合併の支援を目的とする事業である。

H19補正予算の充当により、道路改良工事を実施し、平成20年度の全線供用に向け、一層の事業の推進を図る。



<幅員狭小によるすれ違い待ちの状況>

3. 整備効果

明豆拡幅の整備により、隘路・線形不良区間の解消が図られ、安全で円滑な交通の確保ができる。

一般国道1号 伊勢大橋橋梁補修（直轄事業）

事業費 1.5 億円（歳出）

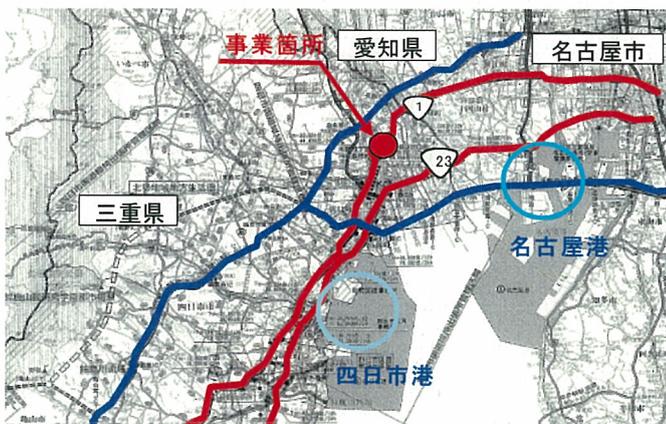
1. 事業箇所

三重県桑名市長島町～三重県桑名市福島

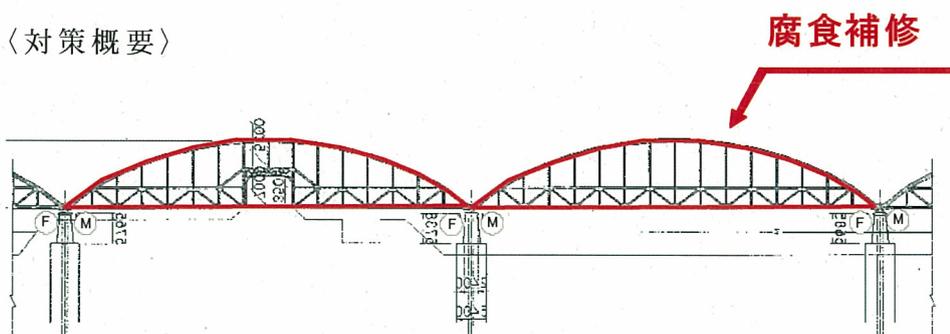
2. 事業概要

一般国道1号は、東京都を起点とし、当該地域を經由し大阪府に至る主要幹線道路で、三重県策定の防災計画においても第一次緊急輸送道路に指定されている。

平成20年度より本格着手予定のリフレッシュ工事のうち、特に老朽化が著しい特定重要港湾名古屋港と四日市港を結ぶ一般国道1号伊勢大橋について、先行的に橋梁補修工事を実施。



〈対策概要〉



3. 整備効果

平成20年度より本格着手予定のリフレッシュ工事のうち、特に老朽化が著しい特定重要港湾名古屋港と四日市港を結ぶ一般国道1号伊勢大橋について、先行的に橋梁補修工事を実施することにより、老朽化が進行する橋梁の安全、安心な道路機能の確保が図られる。

一般国道23号 ひとつぎ 一ツ木高架橋橋梁補修（直轄事業）

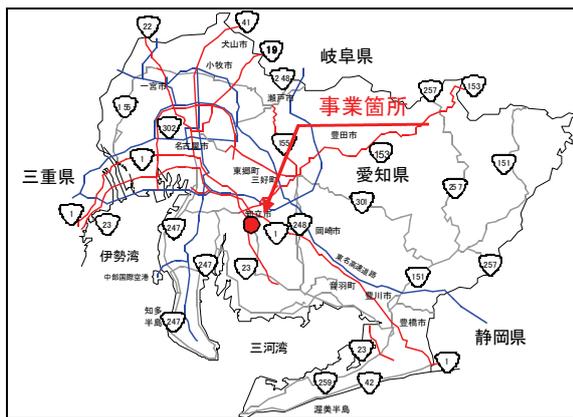
事業費0.7億円（歳出）

1. 事業箇所

あいち かりや
愛知県刈谷市

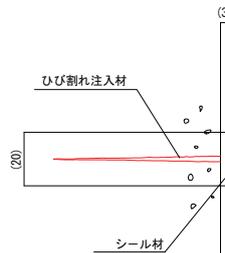
2. 事業概要

一般国道23号ひとつぎ一ツ木高架橋（昭和56年架設）は、橋長627mの橋梁である。一般国道23号はあいち とよはし 愛知県豊橋市を起点とし当該地域を經由し みえ いせ 三重県伊勢市に至る主要幹線道路で愛知県策定の防災計画においても第一次緊急輸送道路に指定されており、一ツ木高架橋についても安全で安心な道路機能を確保することが求められている。補正予算の活用により、老朽化が進行する橋梁において、早期に安全、安心な道路機能の確保を図る。

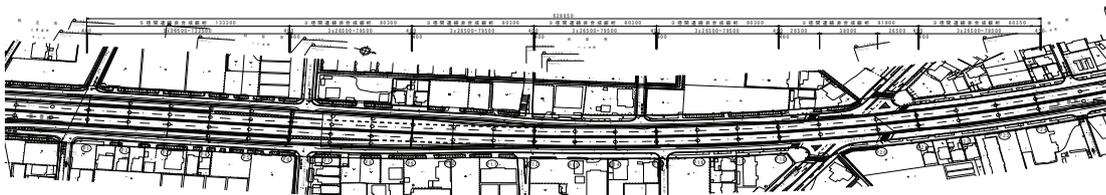
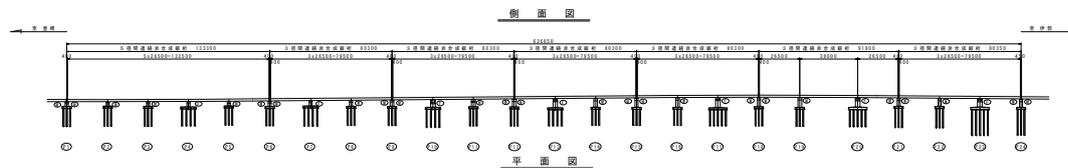
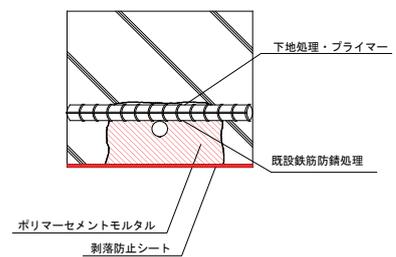


〈対策概要〉

ひび割れ注入



断面修復・剥落防止



3. 整備効果

今回の補正で橋梁補修が完了し、老朽化が進行する橋梁の安全、安心な道路機能の確保が図られる。

主要地方道 ^{かわしま み わ} 川島三輪線 ^{あいかわぼし} 藍川橋道路構造物保全対策（補助事業）
 事業費 1.0 億円（歳出）

1. 事業箇所

^{ぎふ あくたみ まちや か}
 岐阜市芥見町屋～加野

2. 事業概要

主要地方道 ^{かわしま み わ} 川島三輪線は、^{かかみがはら} 各務原市 ^{かわしまわたりまち} 川島渡町を起点として、^{ぎふ} 岐阜市三輪に至る主要幹線道路で、岐阜地域と各務原地域の産業・経済・文化・日常生活を担う重要な道路である。

当該橋梁は、国道23号の ^{きそがわおほし} 木曾川大橋の重大な損傷を受けて、実施した緊急点検により同様の斜材の断面欠損が確認されたため、当該橋梁の保全対策を早急を実施し、道路ネットワークの安全・安心を確保するものである。



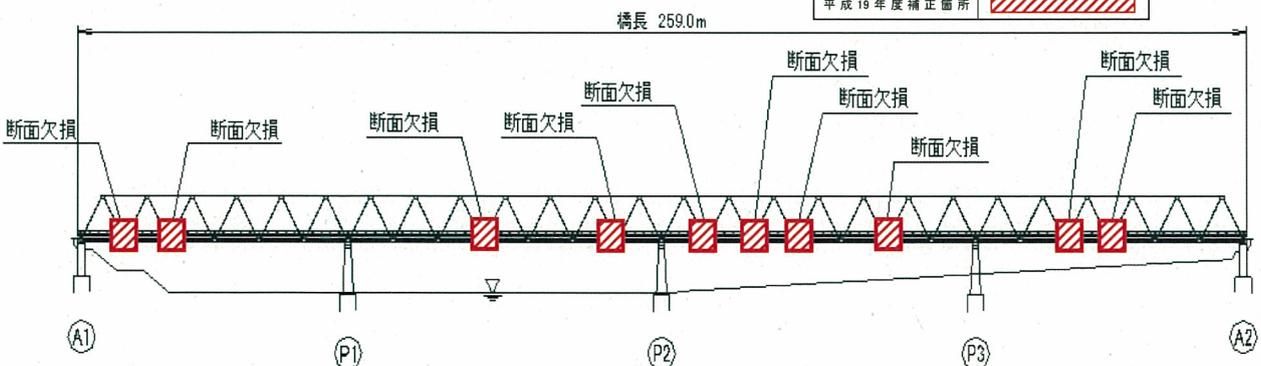
3. 整備効果

- ・ 今回の補正予算により完成予定が平成20年度末から約半年早まる。
- ・ 今回の補正予算により、橋梁の長寿命化が図られるとともに安全性が確保される。



斜材の断面欠損状況

凡	例
供用中	■
事業中	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
平成19年度補正箇所	▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨ ▨



一般国道25号 名阪道路 交通事故対策（直轄事業）

事業費0.5億円（歳出）

1. 事業箇所

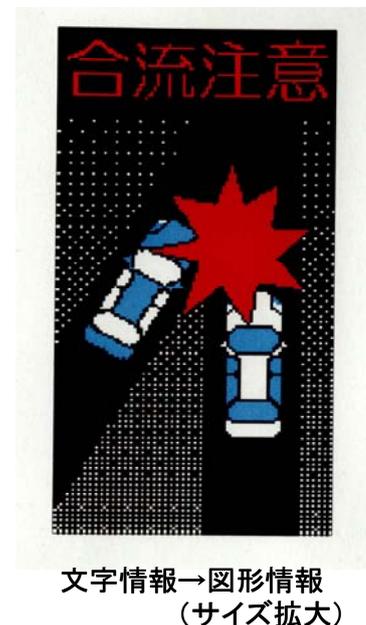
三重県亀山市太岡寺町～三重県伊賀市川西

2. 事業概要

一般国道25号（名阪国道）は東名阪自動車道と西名阪自動車道とを直結する自動車専用道路であり、名古屋～大阪間の主要幹線道路である。

三重県内において、平成16～18年に全国の自動車専用道路10kmあたりの死亡事故発生件数ワースト1を受け、ワースト1返上を目的とした「名阪国道の安全あんしん走行を考える懇談会」を平成18年度に立ち上げ、日頃の問題点であった本線との合流部において事故が多発している壬生野インターを含む4箇所において、注意喚起情報板、路面標示等の緊急対策を一体的に実施する。

対策イメージ



整備効果

今回の補正予算により「名阪国道の安全あんしん走行を考える懇談会」で提案された対策を早期に実施することで交通事故対策が一層推進され、完了予定が平成21年3月から約半年早まる。

いずじゅうかん 伊豆縦貫自動車道 一般国道1号 ひがしするがわん 東駿河湾環状道路（直轄事業）
 事業費4.8億円（ゼロ国債）

1. 事業箇所

しずおか ぬまづ おかのみや しずおか たがた かなみちようひらい
 静岡県沼津市岡宮～静岡県田方郡函南町平井

2. 事業概要

一般国道1号東駿河湾環状道路は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成するとともに、沼津・三島都市圏の環状道路として、交通の分散導入を図り、市街地内における交通混雑の緩和を目的とした道路である。

H19補正予算の充当により、早期に地震等災害時のネットワーク機能の確保を図るため、平成20年度供用予定の岡宮IC（仮称）～塚原IC（仮称）において、改良工事等を推進する。



3. 整備効果

東駿河湾環状道路の開通により、以下の効果が期待される。

- ◆ 第一次緊急輸送道路の機能向上
 - ・ 想定される東海地震に備え、沼津・三島都市圏とのアクセス強化。
- ◆ 渋滞の緩和
 - ・ 主要渋滞ポイントである三島市玉川交差点など国道1号の渋滞が緩和。